

PRESS RELEASE



尚綱学院大学

Passion with Mission

熱い心、響かせる

リリース日：2019年7月17日

タイトル：**大学生が高校生に伝える被災地の今**

「**高大間連携 関上バスツアー合同学習会**」のご案内

報道関係者の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より本学院の教育へご理解・ご協力いただき、誠にありがとうございます。

尚綱学院大学では東日本大震災直後から地元名取市にある大学として、主に名取市関上地区の復興公営住宅等において寄り添い支援を続けております。震災から8年以上が経過し、**時間経過による風化が進む中、震災を知らない、あるいは覚えていない次世代にも伝えていくために**、高等学校と大学との合同の学習会を実施します。

大学生がこれまでの活動や学習会を通じて学んだ被災地の状況を高校生に伝えることで、震災時に小学生だった高校生が「被災地の今」を知り、**これからの学習やボランティア活動、また次の災害がおこった時に自分の力を役立てることができるような学び**を深めます。午前には被災地を実際に訪れ今の状況や変化を確認し、午後は仮設住宅等から関上に戻った住民の方による話を聞き、震災直後、震災前、そして今の関上について学び、意見交換を行います。尚綱学院高校と福島県の桜の聖母学院高校が参加し、**高校・大学間、県内外の壁を越えて、学生が共に、震災や復興について考える機会**を提供します。

つきましてはお忙しい時期とは存じますが、是非取材頂き、報道下さいますようお願いいたします。

記

- 日程： 令和元年7月21日（日） 9：00～16：00〔雨天決行〕
- 参加者： 尚綱学院大学 学生 尚綱学院高校・桜の聖母学院高校(福島)高校生
- 内容：
 - 9：00 JR仙台駅出発
 - 9：40 JR名取駅東口経由で関上に向かう（車内：大学生によるガイド）
 - 10：00 名取市 関上日和山 到着 長沼俊幸氏より説明（日和山～慰霊碑）
 - 11：00 街歩き（集会所周辺・公民館・かわまちテラスなど）
 - 11：30 テラス/朝市（昼食） 移動
 - 13：20 イオンモール名取 地域連携交流プラザ到着
 - ・大学紹介 ・ボランティアチーム TASKI(尚綱学院大学)の活動紹介
 - ・関上の住民の方の話を聞く【長沼俊幸氏(関上中央町内会会長)】
 - ～16：00 ・グループでのワークショップ
- 企画： 尚綱学院大学 （復興大学災害ボランティアステーション事業）



<本件に関する問い合わせ先>： 尚綱学院大学 連携交流課（佐々木）
TEL: 022-381-3315 Email: renkei@shokei.ac.jp